

靴はもつと 自由だ

エスペランサ靴学院 2021

THE ESPERANZA
INSTITUTE OF
FOOTWEAR
DESIGN &
TECHNIQUE



あたらしい靴を最初に履く。

足に馴染む前のまだ落ち着かない違和感、
新しい世界に飛び込むような期待感、
この2つが合わさったあの独特な気持ちは一体何なんだろう。

靴には、時代を超えて
私たちを魅了してやまない何かがある。
これまでも、これからも。
踏み出す先にあるのは余白のみ。

あなたが作りたい靴はどんな靴ですか。
あなたが靴でしたいことはどんなことですか。

靴はもっと自由だ。





エスペランサ靴学院の 目指すもの

THE ESPERANZA
INSTITUTE OF
FOOTWEAR
DESIGN &
TECHNIQUE

エスペランサ靴学院では、靴づくりの技術を学ぶ学校ではなく、生徒と現場を持つ講師とが一緒になって靴文化を作っていく、そんな学校を目指しています。

「靴はもっと自由だ」という言葉、言葉の軽やかさとは裏腹に非常に重い言葉です。靴がファッションであるということだけでなく、機能（安全や健康）にも最大の注意が置かれ、また産業としてもどう成り立たせていくかという至上命題があります。このジレンマの中、靴に魅せられた人たちが日々試行錯誤しているのが「靴」です。このファッション、機能、産業という3つを押さえた先にのみ「自由」があります。

だからこそ、靴文化の将来を作るためには、その3つ全てに前のめりで取り組む必要があると感じています。講師陣は専門のインストラクターではなく、靴業界の第一線に身を置く実務者ばかり。教えることだけでなく、その先にある「靴文化の将来」のために集まりました。これから靴づくりで新たな挑戦をしようという受講生のみなさんの様々なアイデア・発想・感性と、講師の現場感が融合することで、この学校から新たな靴文化を創造していけると確信しています。



エスペランサ靴学院 47期生募集

エスペランサ靴学院では、靴づくりを学び、新たなチャレンジをしたいという熱い気持ちを持つ方を募集します。靴づくり未経験者も歓迎です。（2021年4月開講・第47期生）

エスペランサ靴学院では、靴文化をつくっていくことを目指し、関係業界の第一線に身を置く講師陣、そしてこれから靴の仕事にチャレンジしようという受講生とで、一緒に靴文化をつくることに取り組んでいきます。ここは学校ですが、新たな靴ビジネスの拠点になることも目指しています。

そのため、1年を通じて確かな製靴技術を身に付けてもらうとともに、商品企画やデザイン、マーケティング、ブランディング、販路開拓、開業、経営、金融なども学びます。事業や仕事に直結する内容です。

「靴」にはまだまだ未開となっていることがたくさんあります。色んなアイデア、経験、チャレンジをもってそれらが開かれていくことを、このエスペランサ靴学院という場所で一緒につくっていきましょう。

エスぺランサ靴学院 募集概要

THE ESPERANZA
INSTITUTE OF
FOOTWEAR
DESIGN &
TECHNIQUE

School Guide

開講日程：2021年4月10日（木）～2022年3月25日（金）
授業時間：月～金曜日 各9：30～15：30 年間220日（予定）
教室：A¹ワーク創造館／大阪市浪速区木津川2-3-8
授業料：授業料100万円・入学金30万円（工具・材料費等）・
シューフィッター資格受験料10万円
＊金融機関と連携し、個人融資の相談承ります
WEB：<http://www.shoeschool.jp> >>>>>>>>>>



Curri- culum

技能コース／135日
製靴（パンプス・内羽根・外羽根・ブーツ・サンダル等）
靴型（足の計測・木型切削等） 型紙（外羽根・内羽根等）
手製製法（ハンドソーン） トレーニング バルカナイズスニーカー
ビジネスコース／80日
商品企画 販路開拓 ブランディング 起業・経営・金融 SNS活用 素材 リペア
パティーマ バッグ シューフィッティング ウォーキング Photoshop & Illustrator等
その他／5日
工場・タンナー・流通見学など

Entry

募集期間：2020年12月1日（火）～2月10日（水）
定員：15名（新型コロナウイルスの感染状況による人数制限の可能性あり）
選考方法：履歴書・作文「志望理由について」（2000字以内）の提出と面接
提出先：〒556-0027 大阪市浪速区木津川2-3-8 A¹ワーク創造館
お問合せ：06-6562-0410（担当：梅山・高見） 2020osaka@shoeschool.jp